令和６年度災害時に備えた社会的重要インフラへの自衛的な燃料備蓄の推進事業費補助金（災害時に備えた社会的重要インフラへの自衛的な燃料備蓄の推進事業のうち石油製品利用促進対策事業に係るもの）の実施体制等（事業終了時）について

令和７年６月２日
資源エネルギー庁
資源・燃料部
燃料流通政策室

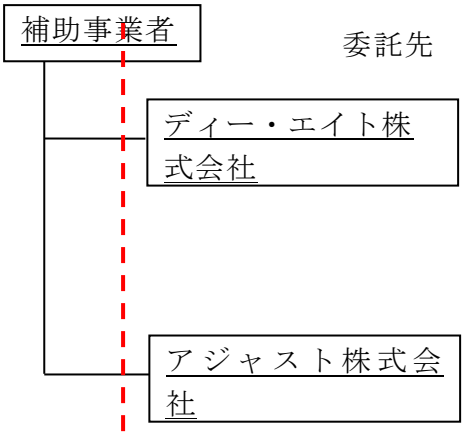
令和６年度災害時に備えた社会的重要インフラへの自衛的な燃料備蓄の推進事業費補助金（災害時に備えた社会的重要インフラへの自衛的な燃料備蓄の推進事業のうち石油製品利用促進対策事業に係るもの）について、令和６年４月１９日付けをもって一般財団法人エルピーガス振興センター（法人番号 ：5010405009449）に交付決定を行い、令和７年３月３１日をもって事業を完了した。事業終了時における事業概要、実施体制及び委託・外注費率は以下のとおり。

○事業概要

本事業は、大規模災害時等で系統電力や都市ガスの供給が途絶した際に、社会的重要インフラ施設の機能を維持するため、石油ガス災害バルクや石油タンク等の設置に要する経費に対して、当該経費の一部を助成する事業を行う民間団体等に対して補助を行うもの。これにより、災害時にも機能を維持することが必要な避難所や避難困難者が生じる施設等における石油製品の安定供給の確保を図ることを目的とする。

○実施体制（補助事業者及び税込み１００万円以上の契約。請負その他委託の形式を問わない。）

事業者名	関係	住所	実績額（税込み）	業務の範囲	精算行為の有無
一般財団法人エルピーガス振興センター	補助事業者	東京都港区西新橋3－5－2	【交付決定額】 1,563,240,000円 【事務局経費】 49,362,246円	本補助金の企画、執行	有
ディー・エイト株式会社	委託先	東京都港区芝浦2-1-13ダイエー本社ビル別館5階	2,750,000円	震災対策技術点大阪の展示ブース企画・制作	有
アジャスト株式会社	委託先	愛知県名古屋市中区錦1－5－31	9,308,227円	・危機管理産業展のブース企画・制作、能登半島特集の取材、ビデオ制作 ・ＷＥＢ広告企画、デザイン	有



○委託・外注費率（「委託・外注費の実績額の総額」÷「事務局業務（経費）の実績額」×１００により算出した率。）

24.42%

・委託・外注費の実績額の総額：12,058,227円

・事務局業務（経費）の実績額：49,362,246円

※委託・外注費の実績額の総額及び事務局業務（経費）の実績額は、税込み１００万円未満の取引も算入した数字。